

令和二年三月十日提出  
質問第一〇八号

## 新型コロナウイルス感染症患者の退院の判定に抗体価検査を用いることに関する質問主意書

提出者 大河原雅子

## 新型コロナウイルス感染症患者の退院の判定に抗体価検査を用いることに関する質問主意書

新型コロナウイルスへの感染が確認され入院した患者が快復して退院した後に、症状が再発し、再度検査を受けたところ陽性と判定された例が報告されている。これは退院の基準に用いられている遺伝子増幅法による検査（PCR検査）の精度に問題があるためではないか。他の検査方法を併用して、より適切に退院の判断を下せるようにすべきではないか。他の検査方法として、麻疹、風疹などの感染症について用いられている血清中の抗体を測定する検査（抗体価検査）によることも考えられることから、以下質問する。

一 新型コロナウイルス感染者の血清中の抗体力価を国は測ることとしているか。そうである場合、抗体力価は感染患者の退院の診断に使われていますか。

二 感染患者の退院の際にPCR検査だけだと、見逃しがあり退院してからウイルスの再検出があったというミスが起きるようです。ウイルス再検出の見逃しを無くすためPCR検査だけでなく、抗体価検査で確認すべきと考えますがいかがですか。

三 これまでに快復退院した患者で、その判断に血清中の抗体力価を測った症例は何件あるか政府として把握していますか。

四 感染者の快復退院の診断にはPCR検査がすべて行われる事としているか。そうでないとしたら感染者の快復退院の診断は検査せずに医師の判断だけで行われる事もありますか。

五 新型コロナウイルス感染症の診断に用いられているPCR検査の感度と特異度について、用いられている検査キットごとに政府の把握するところを記されたい。

六 国立感染症研究所では感染者の抗体力価はどのような方法で測っていますか。

七 国立感染症研究所では今回の新型コロナウイルス感染者の抗体力価を何例調べていますか。

八 PCR検査で陰性を確認し退院した者で、その後陽性と判断された例は何件ありましたか。

右質問する。